

地域いきいき健康マップ

瀬田北
地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会

1 萱野神社



JR瀬田駅北に隣接し、第9代天皇の開化天皇祭神とし、第21代雄略天皇の創建と伝承される。幕末まで九帝王宮と呼ばれていました。火災のため宝物、文書等が焼失しました。

2 旧東海道立場跡碑



東海道は、徳川幕府が整備を享保元年(1716)にした五街道であり、その「立て場」は下月輪池の街道沿い設けられました。旅人や牛馬、籠の休憩場として湯茶が振舞われました。

3 一里山公園緑のふれあいセンター



公園内は講習やイベント等に活用できる多目的ホールや資料コーナー、体験コーナー、相談コーナー、花づくりのためのセルフガーデン「市民花園」、運動広場、遊具の森があり、誰でも気軽に楽しめます。

4 南大萱配水池



石拾山頂上に設置された上水道ヘッドタンク。直径20m×高さ28mの大きさです。

5 源内峠遺跡



文化ゾーンの一つ南西部に位置し、7世紀後半の4基の製鉄炉跡が確認されています。国家的な規模の製鉄と思われる、鉄鉱石を原料とする大量の鉄滓が発見されました。平成17年(2005)に国の史跡に指定されています。

6 びわこ文化公園



琵琶湖や比叡山、湖南アルプスを望む湖南丘陵地一帯で県立近代美術館、県立図書館、県埋蔵文化財センター等を含む地域を「文化ゾーン」としています。他にも、茶室、日本庭園、こども広場、彫刻の路、源内峠遺跡、催し物広場などがあります。

7 瀬田公園体育館

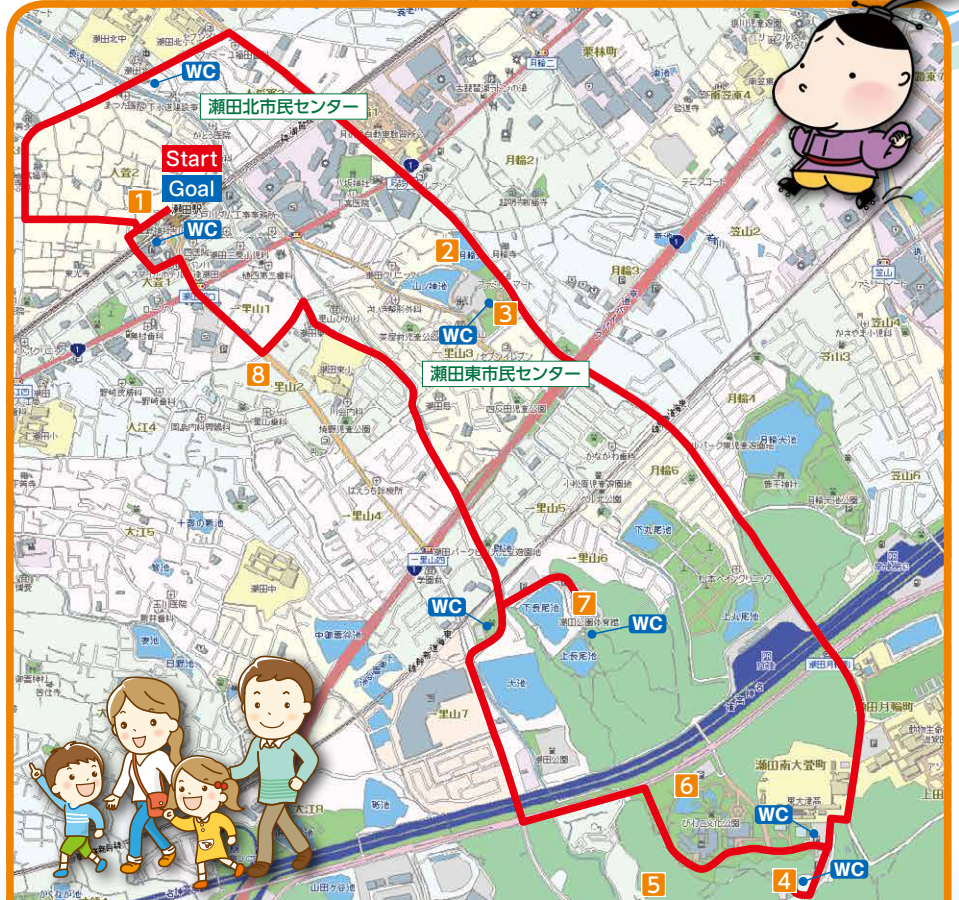


大アリーナ、小アリーナ、会議室があり、スポーツはもちろん、多彩なイベント等にも利用できます。周辺には散策コースもあり、自然とのふれあいや学習の場として楽しめます。

8 一里塚跡碑



旧東海道と瀬田駅前学園通り交差点の位置にあります。徳川幕府が五街道整備した時、一里(約4km)毎に旅人の道程を示すものとして小高い丘に松や桜が植えられました。東に進むと草津野路、西に進むと石山鳥居川付近に着きます。



Start : JR瀬田駅 Goal : JR瀬田駅

距離 : 約9km 目安消費カロリー : 約370kcal / 50kg ・ 約480kcal / 65kg

マップ内の チェックポイント

瀬田北市民センター・瀬田東市民センター



瀬田北市民センター 瀬田東市民センター

市民センターでは、証明書発行や届出など行政窓口としての「支所機能」、貸館や地域の学びの場としての「公民館機能」、自治会など、地域団体の活動拠点としての「地域自治機能」、避難場所など、地域における防災拠点としての「防災機能」を備えています。

